

平成28年海南市議会2月定例会通告一覧（一般質問）

通告	議席番号 通 告 者 名	質 問 要 旨
1	21番 磯 崎 誠 治 登壇時間 10分	校庭から飛散する砂塵の軽減について (1) 過去5年間の校庭へのドクターヘリ離着陸状況はどのようになっていますか ① ドクターヘリ離着陸時の校庭の準備はどのようにされていますか ② ドクターヘリ離着陸で周辺市民から抗議などはありませんか (2) 各学校の校庭の砂塵飛散被害について市民から苦情などがありますか。また、その対策はどのようにされていますか。 (3) 現在校庭の芝生化を実施している小学校の現状はどのようになっていますか (4) 校庭の芝生化のメリットとデメリットについて教えてください (5) 小学校校庭の芝生化を進められませんか
2	3番 東 方 貴 子 登壇時間 5分	男性・父親の育児参加について (1) 男性の育児参加支援の取り組みは (2) 父子手帳の交付を行っては
3	5番 森 下 貴 史 登壇時間 10分	防災計画の策定に向けた取り組みについて (1) 海南市での国土強靱化地域計画を策定する予定は (2) 海南市の計画では、県の国土強靱化地域計画策定内容を踏まえ、どのような内容をお考えですか ① 災害による犠牲者ゼロの実現 津波の備え・地震の備え・風水害の備え ② 発災直後の救助体制と早期復旧体制の確保 ③ 生活の再建と産業の復興
4	17番 川 端 進 登壇時間 20分	1 当面の教育問題について (1) いじめ、不登校問題について (2) 主権者教育について (3) 総合教育会議（教育大綱）と教育振興基本計画について 2 市の個性を引き出す計画策定について (1) 総合計画の取り扱いについて (2) 各種行政計画を自治体計画へと高めるために
5	13番 橋 爪 美恵子 登壇時間 10分	1 市民とともに歩む市政の実現のために (1) 新規大型事業における市民とのかかわりはどうなっているか (2) 大型事業に専門の部署を設けることが必要ではないか (3) 市民との協働を進めるための取り組みについて 2 農業の後継者をつくり未来ある農業のために (1) 農業後継者や耕作放棄地についての現状 (2) 農業継続のための施策はどうなっているか (3) 集落ごとの未来構想を持つために

通告	議席番号 通告者名	質 問 要 旨
6	4 番 中 家 悦 生 登壇時間 15 分	救急活動に関する提案 (1) 狭い道路でも進入可能な軽自動車の救急車の導入・運用を (2) 「命のカプセル」の緊急時連絡カード情報を I C T 化して活用を
7	1 番 米 原 耕 司 登壇時間 10 分	1 要支援者の避難支援計画や避難所の設置・運営について (1) 避難行動要支援者リストの整備状況と今後の活用について (2) 本市が指定する福祉避難所と、その入所対象者は (3) 高齢者や障害者の避難訓練は実施されているか (4) 避難所におけるトリアージの実施方法について (5) 避難所や福祉避難所の運営マニュアルは策定しているか 2 大規模災害発生時の情報伝達について (1) 災害情報の伝達手段にはどのようなものがあるか (2) 防災ラジオの普及状況、またその貸与条件は (3) 和歌山放送が開局する「ワイド F M」との連携は検討しているか (4) 臨時災害放送局の設置・運用は計画しているか
8	1 4 番 河 野 敬 二 登壇時間 25 分	1 地方創生より「地方再生」をパート 1 「住宅リフォーム・店舗リニューアル助成」について (1) 実施初年度から今年度までの状況 ① これまでの年度別予算とその決算の状況 ② 住宅リフォームの事業内容 ③ この事業への市民からの要望や声は (2) 全国的、県下的な先進事例は (3) 事業内容の充実と発展策を求める 2 地方創生より「地方再生」をパート 2 今こそ「公契約条例」の制定を 公契約条例の制定を求める 3 高齢者のひとり暮らし対策について (1) ひとり暮らし高齢者の実態と現状について (2) どのような施策を行っているのか (3) 誰もが地域で生き生きと過ごし、満足した終末を迎えるために 4 空き家対策について (1) 現状について (2) 県内他自治体の取り組み (3) 実施に向けての問題点は

通 告	議席番号 通 告 者 名	質 問 要 旨
9	11番 上 田 弘 志 登壇時間 20分	市庁舎跡地活用基本方針（案）について (1) 「15万人を超える」にぎわい創出について ① 元昭南工業跡地への「スーパーセンターオークワ」誘致の検証をしているか ② 対象用地は周辺公共施設の「ハブ機能」を担う条件を満たしているが、その手法・計画はあるか ③ 元ココビル跡地所有者との交渉を行っているか (2) 図書館機能について 図書館システムは検討したのか (3) 市民交流施設に市民ホールと中央公民館を設置すべきでないか (4) 事業手法について ① 施設設計と運営分離すべきである ② 指定管理者制度の導入について 設置の目的の効果を達成できるとされる内容は何か
10	20番 宮 本 憲 治 登壇時間 15分	1 若者転入者の賃貸料一部補助制度について (1) 本市の人口動態を問う ① 平成25年度、26年度の人口減少数 ② 社会的減少数 ③ 周辺自治体への人口流出の現状 (2) 若者転入者の賃貸料一部補助制度の実施を求める 2 若年層の新築マイホーム取得支援事業について (1) 本市の合計特殊出生率を問う (2) 県下他自治体との比較 (3) 本市の20歳から39歳女性人口の将来予測 (4) 若年層の新築マイホーム取得支援事業の実施を求める 3 市独自の奨学金制度の導入について (1) 本市民の高校卒業後の社会流出の現状を問う (2) 市独自の奨学金制度の導入を求める 4 塾代助成事業の導入について (1) 本市の小中学生の就学援助率を問う (2) 塾代助成事業の導入を求める
11	12番 岡 義 明 登壇時間 20分	1 歩行者安全対策について 反射材（反射帯）の配布に取り組んでいますか 2 生活困窮者自立支援制度の1年間の取り組みについて (1) 自立相談支援事業の実績について (2) 就労準備支援事業の実績について